

ホームヘルパー(訪問介護員)とは

ホームヘルパーの正式名称は、訪問介護員といいます。
現場では通称のホームヘルパーをさらに略して、「ヘルパー」と呼ばれることが多いです。

ホームヘルパーの役割は、身体介護や支援の必要な方が、できる限り自宅で日常生活を送れるようサポートすることです。仕事内容はご利用者さまの要介護度や要支援度によって異なりますが、大きく分けて次の3つの仕事を行います。



ヘルパーの仕事

身体介護

ご利用者さまの体に
直接触れるサポート

食事、排せつ、入浴介助/体位変換/移動、
移乗、外出介助/服薬管理/着替えなど、
身支度の介助/起床、就寝介助/見守り援
助 など

※ご利用者さまの身体状況によって、
どこまで対応するかが異なる点が特
徴です。



通院介助

医療機関や行政機関に行く
際の付き添いに関連する、
全般のサポート

通院の付き添い/乗降介助/医療機関や行
政機関への送迎/手続きのサポート など

※医療機関への付き添いの場合、
ホームヘルパーは入り口までの付き
添いとなります。

生活援助

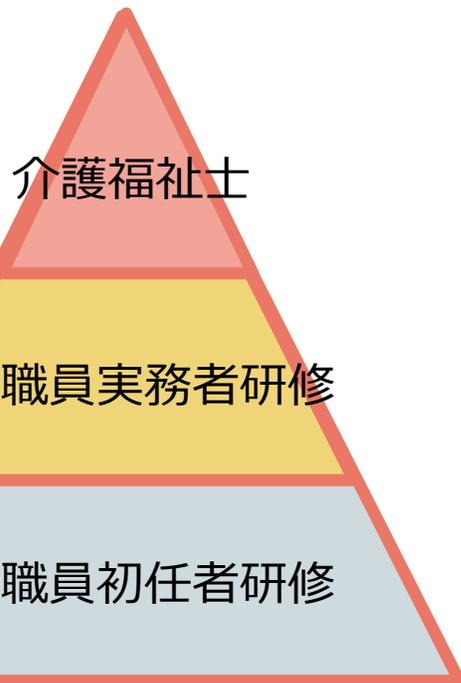
身体介護には含まれない
日常生活のサポート

掃除/洗濯/調理、配膳、下膳/ベッドメ
イキング/部屋の片付けや環境整備/買い
物代行/薬の受け取り など

※基本的には、家事の援助が中心
となります。



ホームヘルパーとして働くために必要な資格



介護福祉士国家資格

- ▶ 介護資格の中で、唯一の国家資格
- ▶ 基本的かつ実践的な介護技術のほか、医療的ケアの知識・技術の習得
- ▶ 国家資格であるため、社会的な信頼も厚く、介護のプロとして職務が全うできる。

介護職員実務者研修

- ▶ 旧ホームヘルパー1級に相当
- ▶ 介護職員初任者研修よりも、より幅広い知識・技術を習得
- ▶ 介護福祉士へのキャリアアップを目指す場合に、取得が必須となる資格
- ▶ 計450時間のカリキュラム修了が資格取得の必須条件

介護職員初任者研修

- ▶ 旧ホームヘルパー2級に相当
- ▶ この介護職の入門資格に位置付けられ、かつ介護のファーストキャリアとなる資格
- ▶ 介護業界未経験の方でも資格が取得可能
- ▶ 計130時間の講座と実技のカリキュラムを修了し、筆記試験に合格

ホームヘルパー（訪問介護員）の働き方

- ▶ 在宅介護サービスを提供するホームヘルパーは、主に以下3つの働き方があります。

直接雇用

一般的なのは、正社員として訪問介護事業所に直属する働き方です。訪問介護事業所が抱えるご利用者さまの自宅に訪問し、介護サービスを提供します。

登録ヘルパー

登録ヘルパーは、訪問介護特有の働き方です。訪問介護事業所にヘルパー登録し、勤務日数や勤務時間の調整の元、ご利用者さまの自宅に訪問します。

派遣ヘルパー

派遣ヘルパーは、雇用元が訪問介護事業所ではなく、派遣会社となる点が大きな特徴です。派遣会社にヘルパーとして登録することで、訪問介護事業所に派遣されます。

訪問介護の良いところ（メリット）

①じっくりケアできる！

- ▶ 利用者様やそのご家族に対して、ひとりひとりにじっくり向き合える
- ▶ 様々なご家庭の生活の様子を知ることが出来、勉強になる
- ▶ 施設より、ひとりひとりの特性や希望に合わせた個別ケアができる
- ▶ ケアを行う時間は集中してサービスに当たることが出来、持て余す時間がなくて済む
- ▶ 一つ一つの作業を丁寧に出来る

②自分のペースで働ける！

- ▶ 一人で訪問するため、あせらず自分のペースでサービスが行える
- ▶ 外を移動する時間があるので、介護業務の合間のリフレッシュになる
- ▶ 日勤のみで夜勤がないため、生活リズムが安定する（夜勤がある事業所もあります）
- ▶ ずっと同じ人のケアをするわけではないので、気分をリセットできる
- ▶ 自分ひとりでサービスに当たるため、責任感を持って仕事出来る
- ▶ 自己判断能力が上がる
- ▶ プライベートに合わせて働き方を柔軟に決めることができる



訪問介護の大変なところ（デメリット）

①さまざまなルール

- ▶ 家ごとに違ったルールがあるため、覚えるのが大変。時に、混乱してしまうことも
- ▶ 時間内にサービスを終える必要があるが、内容的に終えるのが難しいケアもある
- ▶ イレギュラーなことが起き、プラン通りにケアが出来ないことがある
- ▶ 利用者の望む些細な事でも、介護保険のルール上出来ない事があって心苦しい
- ▶ 他社もサービスに入ると、ケア内容の統一がなかなか難しい（登録でダブルワークの場合）

②一人でやる大変さ

- ▶ 緊急時に周りに誰もいないため、不安がある
- ▶ 一人で訪問し、サービス提供を行うため、困ったときに頼る人がその場にはいない
- ▶ 責任者に電話しても、なかなかすぐには繋がらないことがある
- ▶ 作業に追われてしまい、その人自身を理解する時間を持ってないことがある

③予定を立てづらい

- ▶ シフトが直前にならないと確定しないことも多く、予定を立てにくい
- ▶ 登録の場合キャンセル等で収入が安定しない

